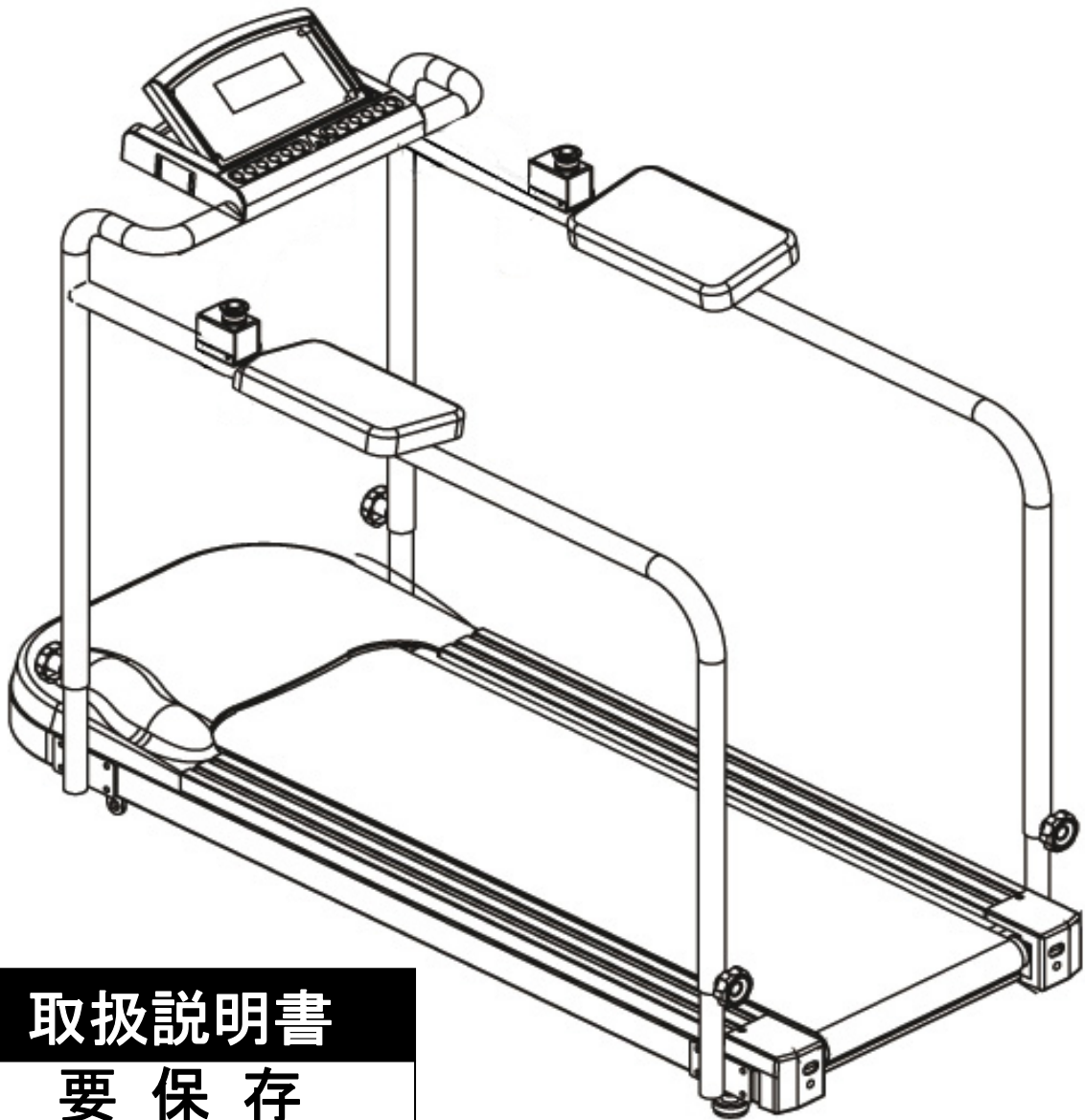


HJ-8612R



取扱説明書 要保存

この度はヘルスジョガーをお買い上げ頂きましてありがとうございます。

安全に正しくお使いしていただく為、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

本書はいつも手元においてご使用ください。

本機は**家庭用**です。学校、スポーツジム等、不特定多数の方々にご利用になる場所ではご使用にならないで下さい。

(保証対象外となります。)

設置場所は水平な床の上に置き十分なスペースを取ってください。

テレビ等電磁波の発生する機器より2メートル以上離れた所に置いてください。



連続使用時間は1時間以内でご使用ください。

目次




- 安全上のご注意……………3～6
- 各部の名称……………7
- 部品名称……………8
- 組立て方法……………9. 10
- 設置にあたってのお願い……………11
- コントロールパネルの説明……………12. 13
- 基本的な操作の説明……………14～16
- プログラム表示画面の説明……………17
- プログラム操作の説明……………18. 19
- プログラム入力例……………20
- プログラム詳細……………21. 22
- ハートレートについて……………23
- リカバリ機能について……………24
- トラブルシューティング……………25
- 分解図……………26
- 仕様書……………27
- 保証書……………裏表紙

メンテナンス・トラブルは別紙







- ここに示した警告サインと図記の例は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や、他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するためのものです。
- 表示と意味は次のようになっています。

警告サイン	内容
 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 警告	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害 ^{注1} の発生が想定される内容を示します。





注 1) 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットに関わる拡大損害を示します。

図記号の例	
	△記号は注意(警告を含む)を表示します。具体的な注意内容は、△の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は“感電注意”を示します。
	⊘記号は禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は“分解禁止”を示します。
	●記号は強制(必ず守ること)を示します。具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は“一般的な強制”を示します。






●健康を害することのないために必ず守っていただきたいこと

 警告		 注意	
<p>本機は、健康な人を対象とした商品です。心臓病、高血圧症、糖尿病、呼吸器疾患、変形性関節症、リウマチ、痛風、妊娠中のかた、その他病気や障害のあるかた、リハビリを目的とするかた必ず医師と相談のうえ使用してください。</p> <p>・ 事故や体調不良をおこす原因となります。</p>		<p>運動前のウォーミングアップ、運動後のクールダウンは必ずおこなってください。</p> <p>・ 健康を害する恐れがあります。</p>	
<p>運動中、身体に異常(めまい、冷や汗、吐き気、脈拍の乱れ、動悸など)を感じたときは、ただちに運動をやめてください。</p> <p>・ 健康を害する恐れがあります。</p>		<p>日頃、運動していないかたは、徐々に運動強度を上げるようにしてください。</p> <p>・ ケガや健康を害する恐れがあります。</p>	
		<p>飲食後や疲労時、運動直後、または体力の状態が平常でないときは、運動をおこなわないでください。</p> <p>・ 健康を害する恐れがあります。</p>	

●本機を安全に使用していただくために必ず守っていただきたいこと

 注意		 注意	
<p>本機は、取扱説明書に従って正しく使用してください。</p> <p>・ ケガをする恐れがあります。</p>		<p>ご使用前に、ベルトに亀裂や摩擦などの変化がないか、接地部のがたつきや、ハンドルなどの接合部に異常がないか確認してから使用してください。</p> <p>・ 使用中に破損すると危険です。</p>	
<p>ベルトが一方に片寄ってきたり、はずれそうになったときは、使用を中止し、ただちにベルト調整ネジで調整してください。</p> <p>・ ケガをする恐れがあります。</p>		<p>乗降する場合などにハンドルにもたれかからないように、注意してください。</p> <p>・ 転倒やケガをする恐れがあります。</p>	

安全上のご注意 2

 注意		 注意	
<p>運動に適した服装で使用してください。回転、駆動部に巻き込まれる恐れがあるため、ひも類のない服装にしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ケガをする恐れがあります。 衣服を損傷する恐れがあります。 		<p>最大使用体重は 110kg です。体重が 110kg を超えるかたは使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 使用中、破損する恐れがあります。 安全装置が作動し、ベルトが急に停止する恐れがあります。 	
<p>本機は、運動に適した靴を履いて使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ケガをする恐れがあります。 		<p>同時に2人以上で使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ケガをする恐れがあります。 	
<p>トレーニング中は必ず安全キーを使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 事故を誘発する恐れがあります。 		<p>本機は、別の用途に使用しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ケガをする恐れがあります。 	
<p>ベルト幅の中央を歩いてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ベルトの端や左右に片寄って歩くとベルトの片寄りや摩耗、破損の原因となり、ケガをする恐れがあります。 		<p>走行中、歩行デッキに飛び乗ったり、飛び降りたりしないでください。また、トレーニング中に本機を動かしたり、周囲の人が使用者を押ししたりしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 事故の誘発や転倒の恐れがあります。 	
<p>動かない場合や異常を感じたときは、使用を中止し、電源スイッチを切り、電源プラグを抜き、本社お客様サービスセンターへ修理の依頼をしてください。(電話番号 052-501-2577)</p>		<p>トレーニング中、ベルトの走行方向に対し逆方向につっぱったり、足をひきずるような歩行はしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ベルトに無理な力がかかり、安全装置が作動し、ベルトが急に停止する恐れがあります。 	
		<p>ベルト調整中はベルトに触れないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ケガをする恐れがあります。 	
		<p>分解や修理、改造をおこなわないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 発火したり、故障や事故の原因となります。 	

●お子様の事故やケガを防ぐために必ず守っていただきたいこと

 警告		 警告	
<p>開梱したときにでるビニール袋で遊ばないようにしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 窒息する恐れがあります。 		<p>使用中、本機の周りにお子様近づけないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ケガをする恐れがあります。 	

安全上のご注意

⚠ 警告	
<p>保護者のかたは、お子様が本機で遊ばないようにご注意ください。</p>	⊘
<p>本機を使用しないときは、お子様がぶらさがったり、寄りかかったりしないように注意してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケガをする恐れがあります。 	

⚠ 注意	
<p>お子様が保護者の指導監督なしに勝手に使用しないようご注意ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケガをする恐れがあります。 	!

●設置や移動するときに必ず守っていただきたいこと



(テレビ等電磁波の発生する機器より2メートル以上離れた場所に設置してください。)





⚠ 注意	
<p>乗り降りや運動に十分なスペースを確保してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故の誘発や転倒の恐れがあります。 	!
<p>水平な堅い床の上に設置してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・転倒してケガをする恐れがあります。 ・本機が沈み込み、畳、じゅうたんにベルトがすれて損傷したり、摩擦熱で発火、発煙の恐れがあります。 	
<p>表示ユニットを取り付けている固定用ネジやスタンドの取り付けネジが確実に取り付けができていないか、また、調整部が適切に調整されているか、必ず確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネジがゆるんだまま本機を使用すると、ケガをする恐れがあります。 	
<p>本機の下に破れにくく、滑りにくいシートなどを敷いてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本機がシートの上で滑り、転倒してケガをする恐れがあります。 ・床面を傷つけたり、汚したりする恐れがあります。 	
<p>電源プラグや電源コードは濡れたり燃えやすい物が近くにあることを確認して使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感電、発火の原因になります。 	




⚠ 注意	
<p>設置や移動するときは、電源プラグを抜いてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感電する恐れがあります。 ・事故の誘発やケガをする恐れがあります。 	!
<p>移動時には、引きずらないようにしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・床を傷つける恐れがあります。 	
<p>屋外や浴室付近、湿気やホコリの多いところ、水滴などがかかる場所には設置したり保管したりしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感電する恐れがあります。 ・さびが発生したり故障の原因になる恐れがあります。 	⊘
<p>ベルト面が直射日光にあたる場所や、高温の場所には設置しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ベルト劣化の原因になります。 ・カバー等が変形することがあります。 	
<p>本機は重量物であるため、無理な姿勢で持ち上げたり、支えたりしないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・腰痛やケガの恐れがあります。 	

安全上のご注意

●電源の取り扱いについて必ず守っていただきたいこと

 警告	
<p>電源プラグを濡れた手で抜き差ししないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感電やケガをする恐れがあります。 	

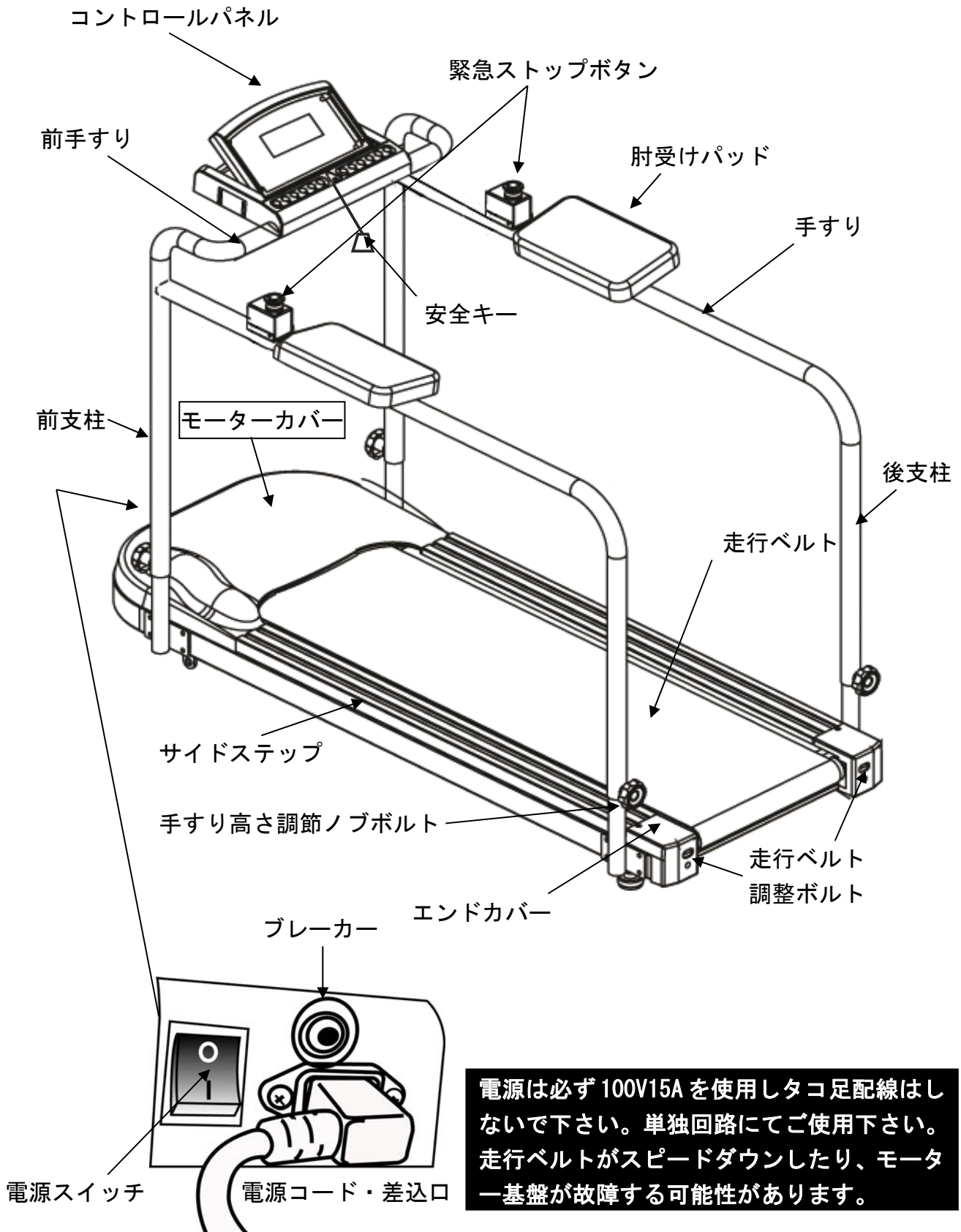
 注意	
<p>電源プラグはホコリを拭きとり、コンセントにしっかり根元まで差し込んでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感電、ショート、発火の原因になります。 ・使用中に電源プラグが抜けると急にベルトが停止し、ケガをする恐れがあります。 	
<p>使用後は電源スイッチを切り、使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故やトラブルにつながる恐れがあります。 	
<p>電源は必ず交流 100V/15A 使用してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火災や感電の原因になります。 	
<p>タコ足配線は、しないでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・火災や感電の原因になります。 	

 注意	
<p>電源プラグを引き抜くときは電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って引き抜いてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電源コードが断線やショートして火災や感電の原因になります。 	
<p>アースは確実に取り付けてください。また、ガス管や水道管には絶対にアース線を接続しないでください。アース線を接続するときは電源プラグをコンセントから抜いてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静電気や故障のときの感電防止のために、アースは必ず取り付けてください。アースの取り付けは、お買い上げの販売店、電気工事店へご相談ください。(取り付け工事は有料です) 	

お願い

<ul style="list-style-type: none"> ・本機を火気あるいは熱源の近くに保管しないでください。 ・本機の表示ユニットは精密な電子部品でできています。移動するときなどに衝撃を与えたり振動の加わる場所での使用は避けてください。(動作が不安定になったり破損する場合があります。) ・本機の使用環境温度は+10~+35°Cです。この温度範囲外での使用は避けてください。(故障の原因になります。) ・運動中は、たばこを吸わないでください。 ・歩行デッキやベルトのすきまなどに異物を入れないでください。特にお子様のいるご家庭は注意してください。(異物が入ったままで使用すると故障の原因になります。) 	<ul style="list-style-type: none"> ・本機を廃棄するときはお住まいの市区町村の指導に従って処分してください。(環境汚染の恐れがあります。)
---	---

各部の名称



電源は必ず 100V15A を使用しタコ足配線はしないで下さい。単独回路にてご使用下さい。走行ベルトがスピードダウンしたり、モーター基盤が故障する可能性があります。

部品名称

組み立て前に部品の内容をご確認下さい

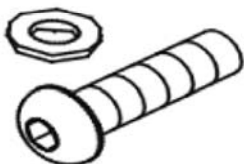
1



支柱高さ調整ノブボルト
M10×25

4個

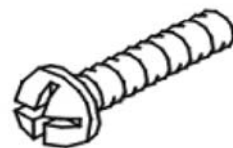
2



六角孔ボルト
M8×50 2本

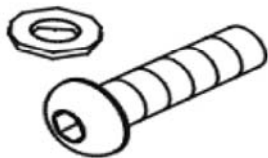
ワッシャー
8×16×2.0 2個

3



ボルト
M4×8
8本

4



六角孔ボルト
M8×25 16本

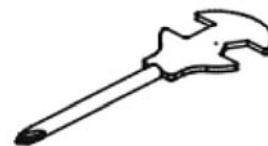
ワッシャー
M8×16 16個

5.6



六角レンチ
5mm 1本
6mm 1本

7



コンビネーションレンチ
1本

8



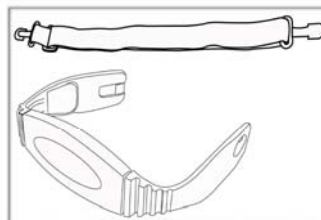
安全キー 1個

9



シリコン潤滑油 1本

10



ハートレートセンサー
ベルト
各1本

※万一部品が不足していた場合は販売店へご連絡してください

組み立て方法



組立前の注意事項

- ◎ 組立を始める前に一通り‘組立方法’をお読みになり、確認しながら順番に組み立ててください。
- ◎ ボルトは初めから強く（固定）締め付けずに仮止めし、組立が完了した段階で増し締めしてください。
注意 ボルトは、まっすぐネジにあわせてください。ななめにねじ孔に入れますとネジ山がつぶれてしまいます！
- ◎ 本体が重いので2人以上で組み立ててください。

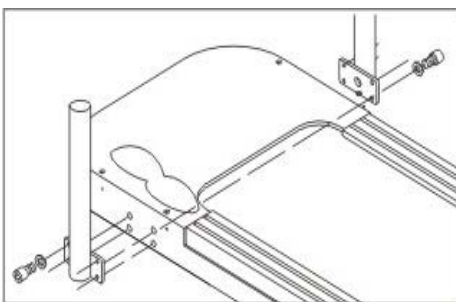
開梱部品の確認

箱を開けて本体・手すり・部品等を取り出します。

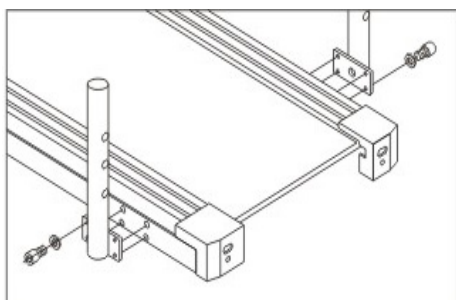


開ける際にハサミ・ナイフなどでケガをしないように充分注意してください。

本体の組立て

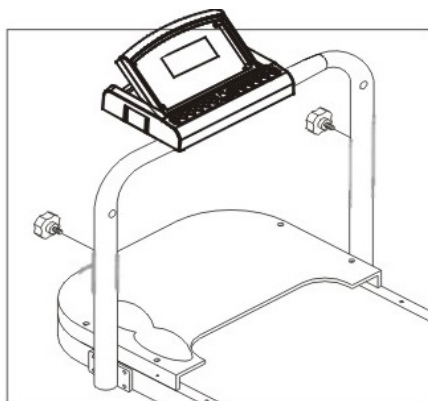


- ①：前支柱をたて、④のボルト（M8×25mm）とワッシャー（Φ8×Φ16）にて8箇所を固定します。各支柱には、初めからボルト1本は仮止めされています。

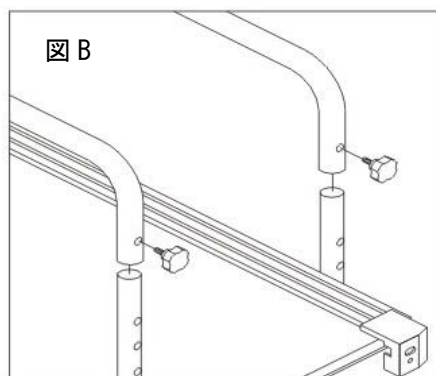
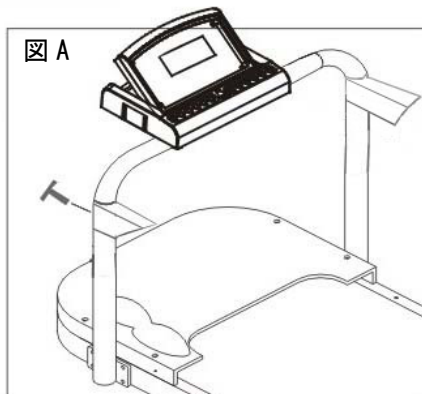


- ②：後部支柱をたて、④のボルト（M8×25mm）ワッシャー（Φ8×Φ16）にて8箇所、仮固定をします。

組み立て方法



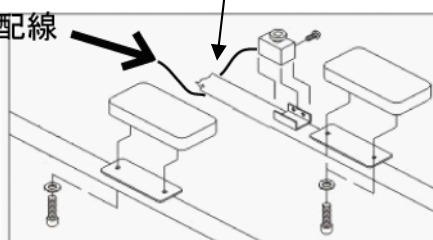
- ③ : ①のノブボルト (M10×25mm) にて高さを調節しながら、ノブボルトを取り付けます。



- ④ : 組み立て 3・図A・図Bのように、前側は②のボルト (M8×50mm)・ワッシャー (Φ8×Φ16) にて手すりを仮固定します。後側は、①のノブボルト (M10×25mm) にて、高さを調整しながら、取り付けます。

結束バンドで固定

配線



- ⑤ : 非常停止ボタンを③のボルト (M4×8mm) にて両側より固定します。片側 4 箇所・計 8 箇所、非常停止ボタンの電線保護材を適度な強さで結束バンドにて固定して下さい。肘受けパッドを④のボルト (M8×25mm)・ワッシャー (Φ8×Φ16) にて固定します。パッドはお好みの幅で固定してください。

最後に、仮固定のボルトを全て、まし締めをして、組み立ては完了です。

設置にあたってのお願い

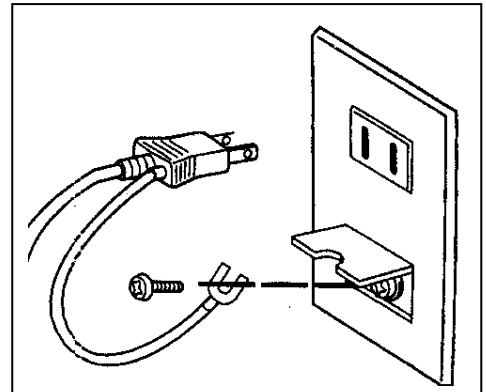
電気関係

安全にご使用をいただくためにアースは必ず取り付けてください。

①電源コンセントにアース端子がある場合付属のアース端子を確実に取り付けます。

※アース線を接続するときは電源スイッチを必ず切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

②電源コードにアース線がない場合
電気工事店にご相談下さい。



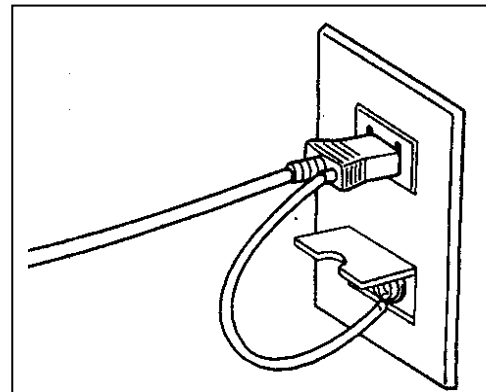
アースを取っていない場合、静電気などによりモーターを動かす基盤等に障害を起こす可能性があります。必ずアースはお取り下さい。

電源プラグコンセントに差し込む

AC100V15A 注¹ 単独回路にて使用してください。

※ 延長コードを使用する場合は、3メートル以内 1500ワットのコードを使用してください。

注¹ 単独回路とは建物内のブレーカーから直接来ているコンセントを意味します。



電源スイッチを入れる

① 電源スイッチは前方下、歩行デッキの前面にあります。

0 : 電源 OFF I : 電源 ON (スイッチが赤く点灯)




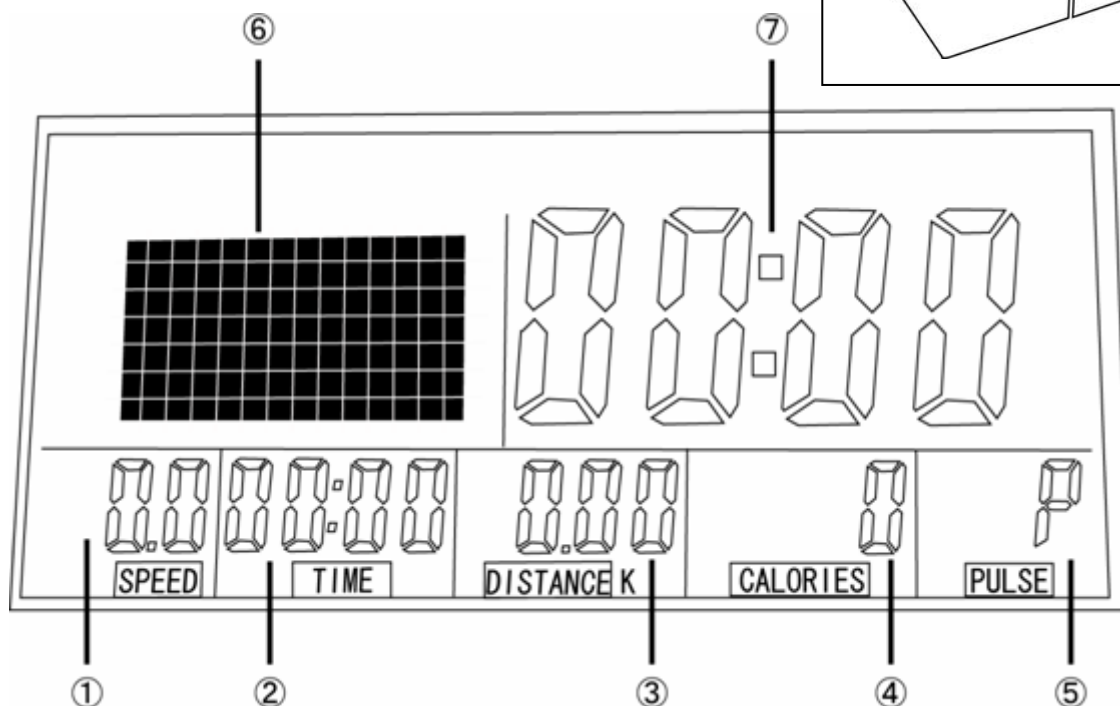
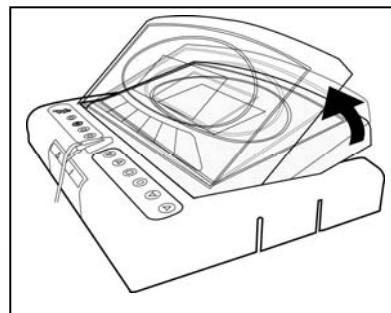
設置関係

- ◎ 設置に十分なスペースを確保してください。
- ◎ 水平な堅い床に設置してください。
- ◎ 床面を傷つけたりしないよう破れにくいシート又はゴムマットなどを敷いてください。

コントロールパネルの説明 (表示画面)

コントロールパネルは可動式となっております。液晶表示が見やすい位置に手で調整してください。

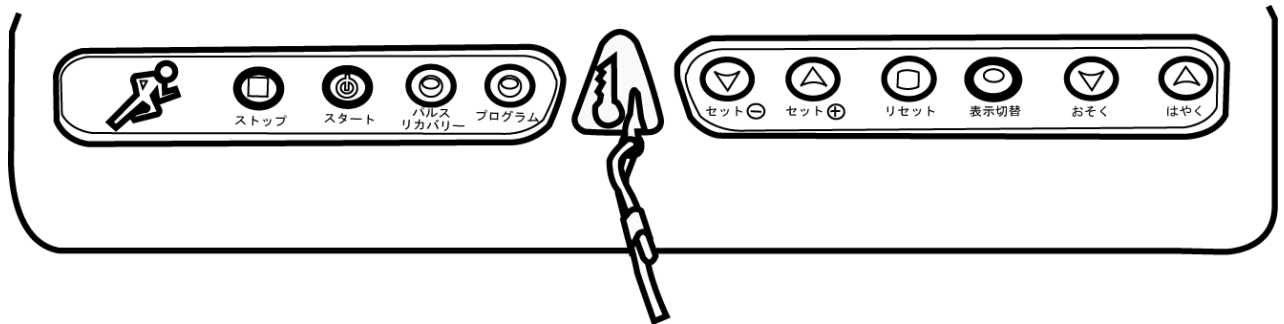
 あまり頻繁には可動させないで下さい。



- ① 走行ベルトのスピード時速を 0.1km 単位で表示。(0.2~10km/h)
- ② 運動時間を秒単位で表示。(00 : 00~99 : 59)
- ③ 走行距離の経過を 0.01km 単位で表示。(0.00~99.9km)
- ④ おおよそのカロリーを 0.1 キロカロリー単位で表示。(0.1~999 カロリー)
- ⑤ 1 分間あたりの脈拍数を表示。(30~250)
- ⑥ プログラムナンバーやプログラムメニューのスピードをグラフで表します。次のページからはグラフ画面と呼びます。
- ⑦ スピード、時間、距離、カロリー、脈拍を表示。次のページではメイン画面と呼びます。

電源スイッチ、緊急ストップボタンを押さない限りコントロールパネルは点灯しています。運動後は電源スイッチを OFF にしてください。

コントロールパネルの説明 (操作ボタン)



- ストップ：走行ベルトが停止します。
- スタート：走行ベルトが動き出します。
- パルスリカバリー：運動後の回復状況を表示します。(24 ページを参照)
- プログラム：6 種類あるプログラムからお好みのプログラムを選択します。
- セット⊖ セット⊕：プログラム選択・各種設定値の入力に使用します。
- リセット：約 2 秒間、押し続けると各設定値が消去されます。
- 表示切替：運動時はメイン画面にスピード、時間、距離、カロリー、脈拍のいずれかの表示を固定させたい時、プログラム入力時は設定画面を移動させる場合に使用します。

※ 点滅する部分が変わります。(点滅中の値のみ、変更できます)

- おそく：設定速度を遅くします
- はやく：設定速度を速くします

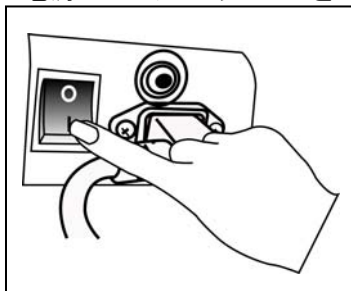
運動前の確認

1 服装、身なりを整える

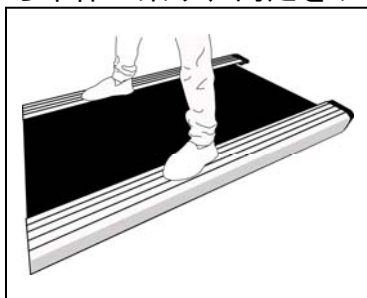
- 運動に適した服装をしてください。また、ひも類のない服装にしてください。静電気のおきにくいトレーニングウェアなどを着用してください。静電気で電気系統が故障する場合がございます。
- 長い髪の毛は束ねてください。
 - ※ 転倒したとき、髪の毛などがベルトに巻き込まれるとケガの恐れがあります。
 - ※ たるみの多い衣服に安全キー付けていると緊急時にキーがはずれにくいので、ひもの長さを調節し、なるべくたるみの少ない部分にクリップを取り付けてください。

基本的な操作

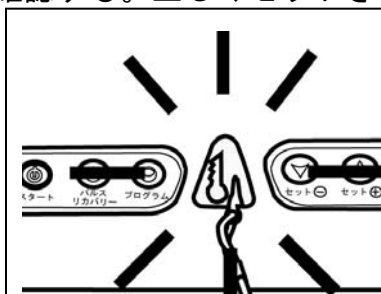
1 本体前方の電源スイッチランプを ON (I) にする。



2 手すりにつかまりながら本体に乗り、両足をサイドステップの上に乗せて下さい。

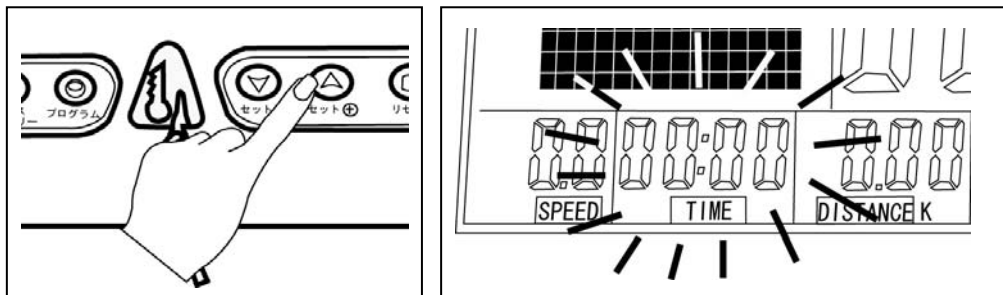


3 安全キーがあるかを確認する。正しくセットされていないと動きません



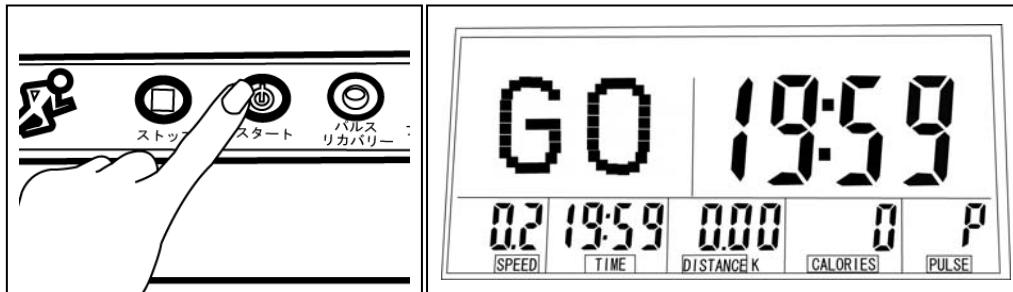
表示が点かない場合は緊急ストップボタンが解除されているか確認してください。

- 4 運動時間を‘セット’ボタンで入力する。(1~99分まで・1分単位)

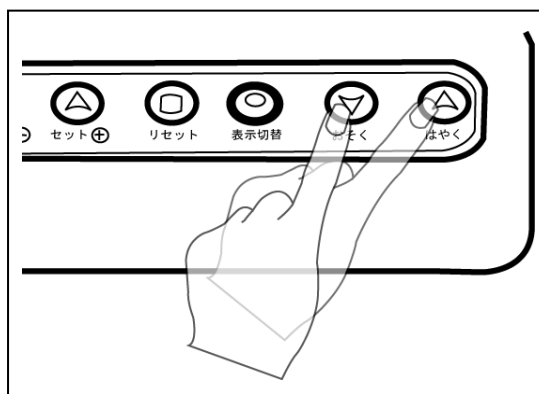


- 5 ‘スタート’ボタンを押して最低スピードの 0.2km/h から走行ベルトが回り始めます。走行ベルトが回りだしてから乗ってください。回りだす前から乗るとモーターに負担がかかり故障の原因となります。

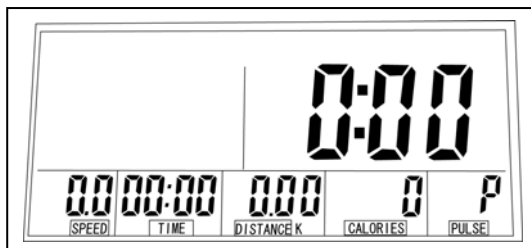
コントロールパネルには設定時間からカウントダウンで運動時間が表示されます。



- 6 ‘はやく’ ‘おそく’ ボタンでスピードを調整します。

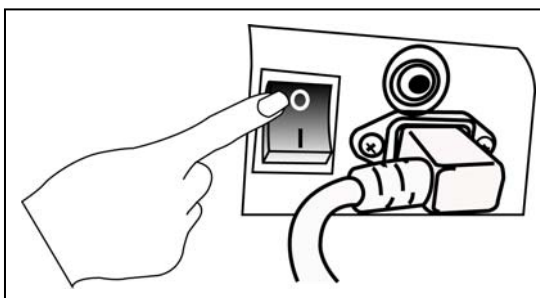


- 7 ‘運動設定時間に到達するとアラーム音になり画面がリセットされて、走行ベルトが自動的に止まります。

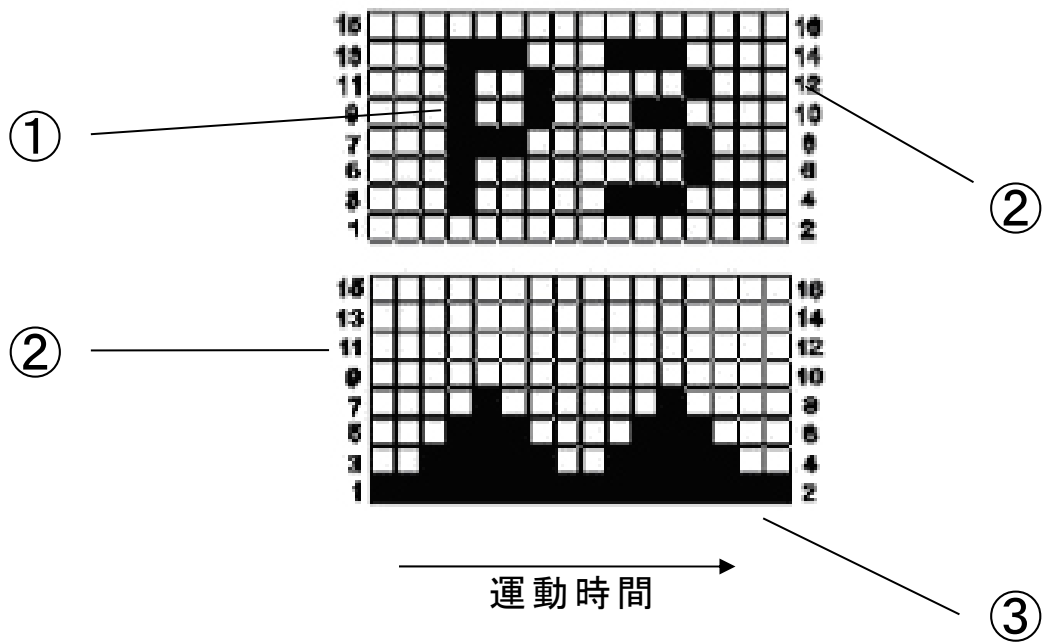


- 8 手すりを握りながら、ゆっくり本体から降りてください。
再び運動を続ける場合は‘スタート’ボタンを押して運動を続けてください。

- 9 本体の電源を切って終了します。



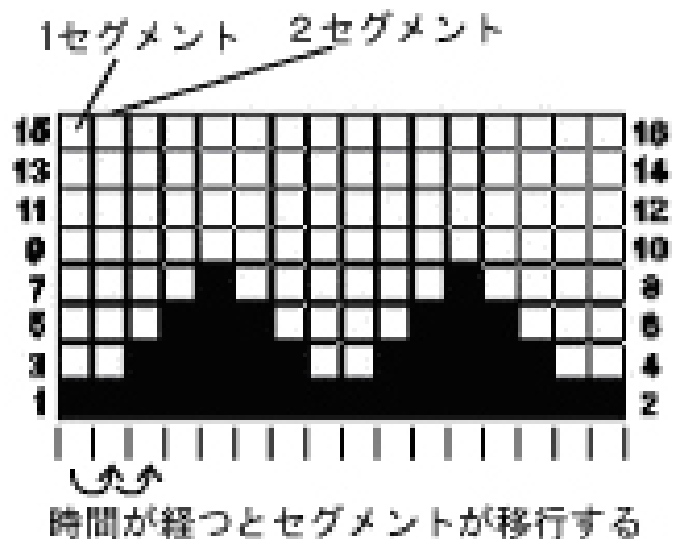
プログラム表示画面の説明



①: プログラムナンバー

②: スピード数値

③: スピードをグラフで表現したもの

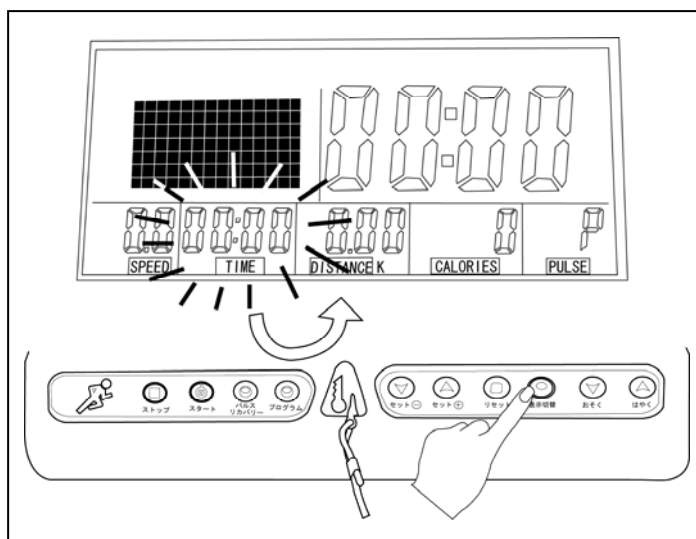


プログラム操作の説明

プログラム操作

- 1 初めに電源を入れて安全キーの確認まで、基本的な操作の‘1’‘2’‘3’の操作をします。
- 2 ‘プログラム’を押して、‘セッター’‘セット+’でメイン画面に表示される希望のプログラムメニュー（P1～P6）を選びます。※P-0は基本的な操作のメニューと同じです。
- 3 時間・距離・消費カロリー・脈拍のどれかを‘セット+’‘セット-’ボタンで入力します。目標項目を移動させるには‘表示切替’ボタンを押すと移動します。

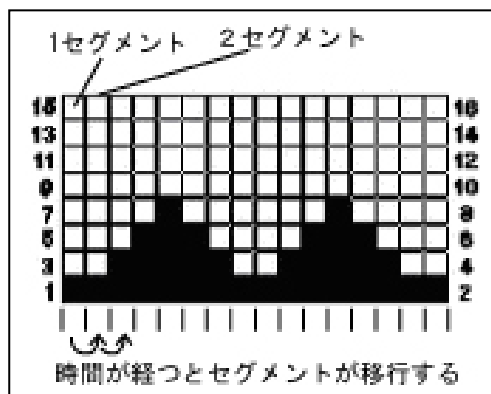
全部の項目に入力は可能ですが、運動を開始して設定した中のどれか一つが設定値に到達すると運動終了となり、走行ベルトが自動で止まります。



- 4 ‘スタート’を押して運動を開始します。
 - 運動強度を変更する場合は‘はやく’‘おそく’を押して調整します。ただしプログラムの全体的なスピードが変化する為、最高スピードに気をつけてください。
 - 脈拍を設定した場合は設定値よりも実際の脈拍の上限を超えた場合、数字が点滅します。その際は速度を落とすなどして脈拍を下げるように心がけて下さい。

- 5 運動時間が経つにつれてピッピッピッという音と共に次のセグメントに移動します。セグメントは16分割となっております。

- 時間設定していない場合は運動時間が32分で設定されているので‘ $32 \text{分} \div 16 \text{分割} = 2 \text{分ごと}$ ’にスピードが変化します。
- 時間設定されている場合は‘ $\text{設定時間} \div 16 \text{分割}$ ’でスピードが変化します。



プログラム操作の説明

プログラム操作

- 6 目標設定値（時間、距離、消費カロリー）に達すると「ピピピピッ、ピピピピッ……」というアラーム音が鳴り、その後、走行ベルトが自動で停止します。手すりを握りながらゆっくりと本体から降ります。
- 7 これで運動終了です。
- そのまま運動を続ける場合はもう一度、P18の説明‘2’から入力します。
 - プログラム終了後‘スタート’を押すと、それまでのプログラムで作動しますが時間、距離、消費カロリー、脈拍の入力数値は全てリセットされています。

運動強度の説明

HJ-8612Rにはプログラム2～6を選択して、さらにレベル強度を10種類選ぶことができます。

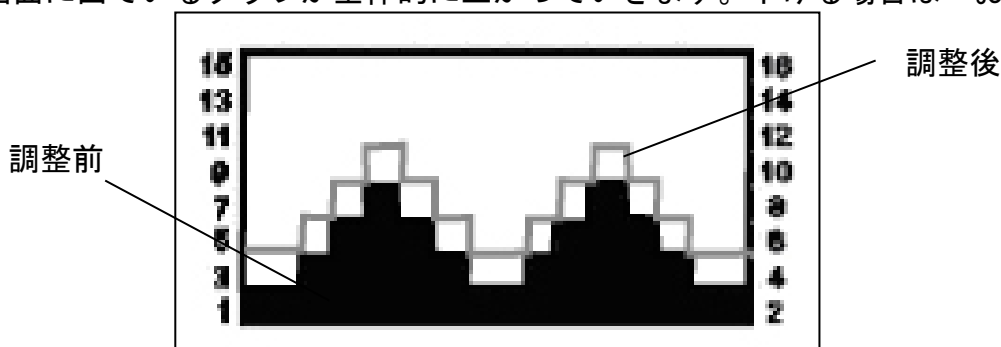
例プログラム2で表した場合



プログラム強度の変更方法。

プログラムの強度を変化させる場合は、下記の手順で行ってください。

1. P18 2～3までのプログラム操作を入力。
2. 走行ベルトが回りだしたら乗ってスピード調整ボタンの‘はやく’を押す。
3. 画面に出ているグラフが全体的に上がっていきます。下げる場合は‘おそく’を押す。



プログラム入力例

いろいろなパターンでのプログラム入力例

コントロールパネルに画面が表示されていることを確認します。

例 1：プログラム 1 で 20 分間運動する場合

1. ‘プログラム’ を押す。
2. ‘セット+’ を押して ‘P1’ を選択する。
3. ‘表示切替’ を押して TIME（時間）を選択する。
4. ‘セット-’ を押して時間を 20：00 に合わせる。
（時間の設定は無設定で 32：00 となっております。）
5. スタートを押して運動開始する。

例 2：プログラム 2 で時速 4 キロで運動する場合

1. ‘プログラム’ を押す。
2. ‘セット+’ を押して ‘P2’ を選択する。
3. ‘表示切替’ を押して SPEED（速度）を選択する。
4. ‘セット+’ を押して速度を 4 キロに合わせる。
5. スタートを押して運動開始する。

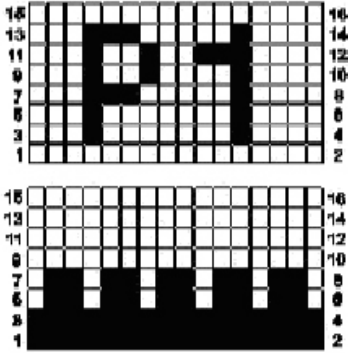
例 3：プログラム 5 で 220 カロリーを消費させたい場合

1. ‘プログラム’ を押す。
2. ‘セット+’ を押して ‘P2’ を選択する。
3. ‘表示切替’ を押して SPEED（速度）を選択する。
4. ‘セット+’ を押して速度を 4 キロに合わせる。
5. スタートを押して運動開始する。

例 4：プログラム 6 で上限脈拍 120、時間 30 分、運動強度 3 で運動する場合

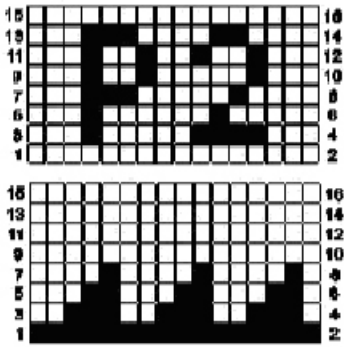
1. ‘プログラム’ を押す。
2. ‘セット+’ を押して ‘P6’ を選択する。
3. ‘表示切替’ を押して TIME（時間）を選択する。
4. ‘セット-’ を押して時間を 30：00 に合わせる。
5. ‘表示切替’ を押して PULSE（脈拍）を選択する。
6. ‘セット+’ を押して上限数 120 を入力する。
7. スタートを押して運動を開始する。
8. ‘はやく’ を 2 回押す。（押していない状態が強度 1）

プログラム詳細



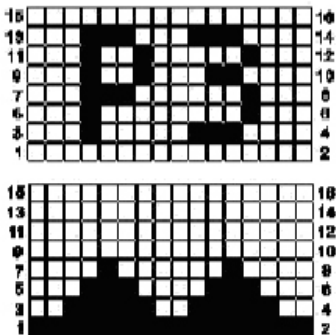
P-1 (設定速度・km/h)

レベル	ステップ 1	ステップ 2	ステップ 3	ステップ 4	ステップ 5	ステップ 6	ステップ 7	ステップ 8	ステップ 9	ステップ 10	ステップ 11	ステップ 12	ステップ 13	ステップ 14	ステップ 15	ステップ 16
1	0.6	3.1	3.1	0.6	3.1	3.1	0.6	3.1	3.1	0.6	3.1	3.1	0.6	3.1	3.1	0.6
2	1.2	3.7	3.7	1.2	3.7	3.7	1.2	3.7	3.7	1.2	3.7	3.7	1.2	3.7	3.7	1.2
3	1.8	4.3	4.3	1.8	4.3	4.3	1.8	4.3	4.3	1.8	4.3	4.3	1.8	4.3	4.3	1.8
4	2.5	5	5	2.5	5	5	2.5	5	5	2.5	5	5	2.5	5	5	2.5
5	3.1	5.6	5.6	3.1	5.6	5.6	3.1	5.6	5.6	3.1	5.6	5.6	3.1	5.6	5.6	3.1
6	3.7	6.2	6.2	3.7	6.2	6.2	3.7	6.2	6.2	3.7	6.2	6.2	3.7	6.2	6.2	3.7
7	4.3	6.8	6.8	4.3	6.8	6.8	4.3	6.8	6.8	4.3	6.8	6.8	4.3	6.8	6.8	4.3
8	5	7.5	7.5	5	7.5	7.5	5	7.5	7.5	5	7.5	7.5	5	7.5	7.5	5
9	5.6	8.1	8.1	5.6	8.1	8.1	5.6	8.1	8.1	5.6	8.1	8.1	5.6	8.1	8.1	5.6
10	6.2	8.7	8.7	6.2	8.7	8.7	6.2	8.7	8.7	6.2	8.7	8.7	6.2	8.7	8.7	6.2
11	6.8	9.3	9.3	6.8	9.3	9.3	6.8	9.3	9.3	6.8	9.3	9.3	6.8	9.3	9.3	6.8
12	7.5	10	10	7.5	10	10	7.5	10	10	7.5	10	10	7.5	10	10	7.5



P-2 (設定速度・km/h)

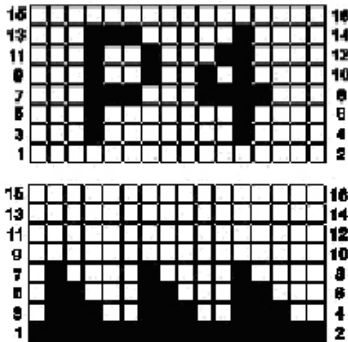
レベル	ステップ 1	ステップ 2	ステップ 3	ステップ 4	ステップ 5	ステップ 6	ステップ 7	ステップ 8	ステップ 9	ステップ 10	ステップ 11	ステップ 12	ステップ 13	ステップ 14	ステップ 15	ステップ 16
1	0.6	0.6	1.8	3.1	4.3	0.6	0.6	1.8	3.1	4.3	0.6	0.6	1.8	3.1	4.3	0.6
2	1.2	0.72	2.5	3.7	5	3	1.2	2.5	3.7	5	3	1.8	2.5	3.7	5	1.2
3	1.8	1.08	3.1	4.3	5.6	3.36	1.8	3.1	4.3	5.6	3.36	2.02	3.1	4.3	5.6	1.8
4	2.5	2.5	3.7	5	6.2	2.5	2.5	3.7	5	6.2	2.5	2.5	3.7	5	6.2	2.5
5	3.1	3.1	4.3	5.6	6.8	3.1	3.1	4.3	5.6	6.8	3.1	3.1	4.3	5.6	6.8	3.1
6	3.7	3.7	5	6.2	7.5	3.7	3.7	5	6.2	7.5	3.7	3.7	5	6.2	7.5	3.7
7	4.3	4.3	5.6	6.8	8.1	4.3	4.3	5.6	6.8	8.1	4.3	4.3	5.6	6.8	8.1	4.3
8	5	5	6.2	7.5	8.7	5	5	6.2	7.5	8.7	5	5	6.2	7.5	8.7	5
9	5.6	5.6	6.8	8.1	9.3	5.6	5.6	6.8	8.1	9.3	5.6	5.6	6.8	8.1	9.3	5.6
10	6.2	6.2	7.5	8.7	10	6.2	6.2	7.5	8.7	10	6.2	6.2	7.5	8.7	10	6.2



P-3 (設定速度・km/h)

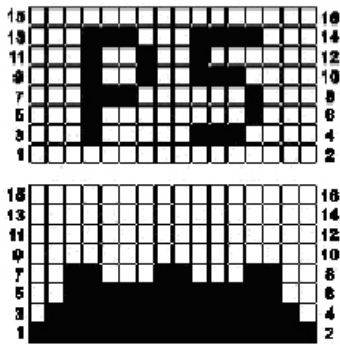
レベル	ステップ 1	ステップ 2	ステップ 3	ステップ 4	ステップ 5	ステップ 6	ステップ 7	ステップ 8	ステップ 9	ステップ 10	ステップ 11	ステップ 12	ステップ 13	ステップ 14	ステップ 15	ステップ 16
1	0.6	0.6	1.8	3.1	4.3	3.1	1.8	1.2	0.6	0.6	1.8	3.1	4.3	3.1	1.8	0.6
2	1.2	0.7	2.5	3.7	5	3.7	2.5	1.8	1.1	0.6	2.5	3.7	5	3.7	2.5	1.2
3	1.8	1.1	3.1	4.3	5.6	4.3	3.1	2.5	1.5	0.9	3.1	4.3	5.6	4.3	3.1	1.8
4	2.5	2.5	3.7	5	6.2	5	3.7	3.1	2.5	2.5	3.7	5	6.2	5	3.7	2.5
5	3.1	3.1	4.3	5.6	6.8	5.6	4.3	3.7	3.1	3.1	4.3	5.6	6.8	5.6	4.3	3.1
6	3.7	3.7	5	6.2	7.5	6.2	5	4.3	3.7	3.7	5	6.2	7.5	6.2	5	3.7
7	4.3	4.3	5.6	6.8	8.1	6.8	5.6	5	4.3	4.3	5.6	6.8	8.1	6.8	5.6	4.3
8	5	5	6.2	7.5	8.7	7.5	6.2	5.6	5	5	6.2	7.5	8.7	7.5	6.2	5
9	5.6	5.6	6.8	8.1	9.3	8.1	6.8	6.2	5.6	5.6	6.8	8.1	9.3	8.1	6.8	5.6
10	6.2	6.2	7.5	8.7	10	8.7	7.5	6.8	6.2	6.2	7.5	8.7	10	8.7	7.5	6.2

プログラム詳細



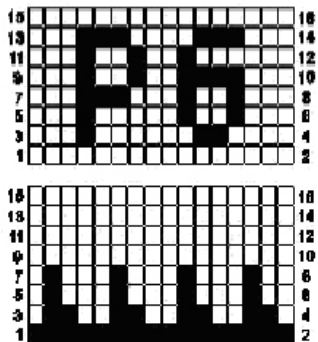
P-4(設定速度・km/h)

レベル	ステップ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
1	0.6	4.3	3.1	1.8	0.6	0.6	4.3	3.1	1.8	0.6	0.6	4.3	3.1	1.8	0.6	0.6	
2	1.2	5	3.7	2.5	1.5	0.9	5	3.7	2.5	1.2	1.2	5	3.7	2.5	1.2	1.2	
3	1.8	5.6	4.3	3.1	1.86	1.12	5.6	4.3	3.1	1.8	1.8	5.6	4.3	3.1	1.8	1.8	
4	2.5	6.2	5	3.7	2.5	2.5	6.2	5	3.7	2.5	2.5	6.2	5	3.7	2.5	2.5	
5	3.1	6.8	5.6	4.3	3.1	3.1	6.8	5.6	4.3	3.1	3.1	6.8	5.6	4.3	3.1	3.1	
6	3.7	7.5	6.2	5	3.7	3.7	7.5	6.2	5	3.7	3.7	7.5	6.2	5	3.7	3.7	
7	4.3	8.1	6.8	5.6	4.3	4.3	8.1	6.8	5.6	4.3	4.3	8.1	6.8	5.6	4.3	4.3	
8	5	8.7	7.5	6.2	5	5	8.7	7.5	6.2	5	5	8.7	7.5	6.2	5	5	
9	5.6	9.3	8.1	6.8	5.6	5.6	9.3	8.1	6.8	5.6	5.6	9.3	8.1	6.8	5.6	5.6	
10	6.2	10	8.7	7.5	6.2	6.2	10	8.7	7.5	6.2	6.2	10	8.7	7.5	6.2	6.2	



P-5(設定速度・km/h)

レベル	ステップ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
1	0.6	4.3	4.3	4.3	3.1	3.1	3.1	4.3	4.3	3.1	3.1	3.1	4.3	4.3	4.3	0.6	
2	1.2	5	5	5	3.7	3.7	3.7	5	5	3.7	3.7	3.7	5	5	5	1.2	
3	1.8	5.6	5.6	5.6	4.3	4.3	4.3	5.6	5.6	4.3	4.3	4.3	5.6	5.6	5.6	1.8	
4	2.5	6.2	6.2	6.2	5	5	5	6.2	6.2	5	5	5	6.2	6.2	6.2	2.5	
5	3.1	6.8	6.8	6.8	5.6	5.6	5.6	6.8	6.8	5.6	5.6	5.6	6.8	6.8	6.8	3.1	
6	3.7	7.5	7.5	7.5	6.2	6.2	6.2	7.5	7.5	6.2	6.2	6.2	7.5	7.5	7.5	3.7	
7	4.3	8.1	8.1	8.1	6.8	6.8	6.8	8.1	8.1	6.8	6.8	6.8	8.1	8.1	8.1	4.3	
8	5	8.7	8.7	8.7	7.5	7.5	7.5	8.7	8.7	7.5	7.5	7.5	8.7	8.7	8.7	5	
9	5.6	9.3	9.3	9.3	8.1	8.1	8.1	9.3	9.3	8.1	8.1	8.1	9.3	9.3	9.3	5.6	
10	6.2	10	10	10	8.7	8.7	8.7	10	10	8.7	8.7	8.7	10	10	10	6.2	



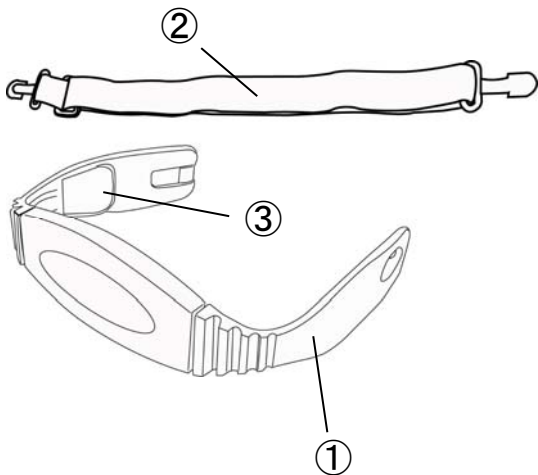
P-6(設定速度・km/h)

レベル	ステップ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
1	0.6	4.3	1.8	0.6	0.6	4.3	1.8	0.6	0.6	4.3	1.8	0.6	0.6	4.3	1.8	0.6	
2	1.2	5	2.5	1.2	1.2	5	2.5	1.2	1.2	5	2.5	1.5	0.9	5	2.5	1.2	
3	1.8	5.6	3.1	1.8	1.8	5.6	3.1	1.8	1.8	5.6	3.1	1.9	1.1	5.6	3.1	1.8	
4	2.5	6.2	3.7	2.5	2.5	6.2	3.7	2.5	2.5	6.2	3.7	2.5	2.5	6.2	3.7	2.5	
5	3.1	6.8	4.3	3.1	3.1	6.8	4.3	3.1	3.1	6.8	4.3	3.1	3.1	6.8	4.3	3.1	
6	3.7	7.5	5	3.7	3.7	7.5	5	3.7	3.7	7.5	5	3.7	3.7	7.5	5	3.7	
7	4.3	8.1	5.6	4.3	4.3	8.1	5.6	4.3	4.3	8.1	5.6	4.3	4.3	8.1	5.6	4.3	
8	5	8.7	6.2	5	5	8.7	6.2	5	5	8.7	6.2	5	5	8.7	6.2	5	
9	5.6	9.3	6.8	5.6	5.6	9.3	6.8	5.6	5.6	9.3	6.8	5.6	5.6	9.3	6.8	5.6	
10	6.2	10	7.5	6.2	6.2	10	7.5	6.2	6.2	10	7.5	6.2	6.2	10	7.5	6.2	

ハートレートについて

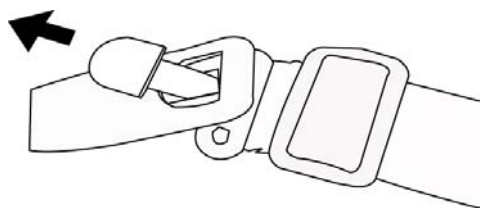


本機は医療用に作られたものではありませんので目安としてお考え下さい。



番号	名称
①	ハートレートセンサー
②	ベルト
③	電極

ベルトの通し方



ベルトの先端の結合部をセンサー本体の穴に通し、はめ込みます。

ベルトの取り付け位置



1. ベルトは胸の辺りでつなぎ、長さを調節してください。
2. ハートレートセンサーの中央部がみぞおち部分に来るようにセットします。ハートレートセンサーの電極が素肌に当たるようにしてください。

注) 衣服の上からではご使用出来ません。

取り付けても脈拍が表示されないときは電極のあたる肌に霧吹きなどで湿らせてください。乾燥している方は反応が出ない場合がございます。

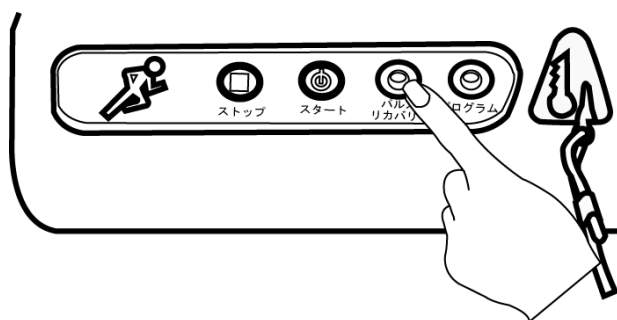
リカバリー機能について

この機能は運動後から1分間、脈拍を測定して心肺回復率を測定できる機能です。

注) 本機は医療用として作られたものではありません。目安としてお考え下さい。

使い方

- 1 P14～P18 を参考に通常通りの操作で運動をします。
注) 必ずハートレートセンサーを胸に取り付けて運動してください。
- 2 運動終了後、手すりを握り、足はステップの上に乗せます。
すぐに「パルスリカバリー」のボタンを押します。



- 3 コントロールパネルに1分間のカウントダウンが始まります。
本機から離れずに軽く深呼吸して、そのままの姿勢でいてください。
- 4 「ピッ」という音と共に測定が終了して画面に下記の表示がされます。

F1	非常に良い
F2	良い
F3	普通
F4	やや良い
F5	あまり良くない
F6	良くない

トラブルシューティング

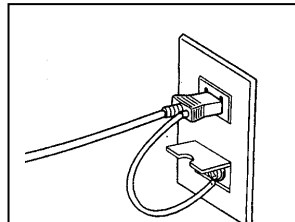
電源が入らない

下記の点を確認してください。

1. コンセントはきちんとささっていますか？

AC100V15A 単独回路にて使用してください。

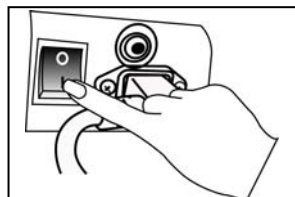
※ 延長コードを使用する場合は、3メートル以内 1500ワットのコードを使用してください。



2. 本体下のスイッチは入っていますか？

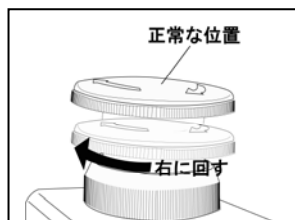
スイッチを確認してください。

スイッチが正常であればIの状態です。



3. 非常停止ボタンは解除の状態ですか？

もし下がっている場合は右に回して解除してください。



4. ブレーカーは飛んでいませんか？

ブレーカーを指で押してみてください。

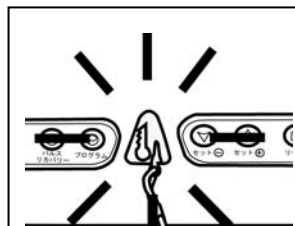
シリコン塗布をされていないと摩擦が大きくなり、過電流が流れてブレーカーが飛びやすくなります。別紙のメンテナンス書を参考にシリコンを噴霧してく



コントロールパネルに表示は点くが動かない

1. 安全キーは付いていますか？

キーを所定の位置に取り付けてください。

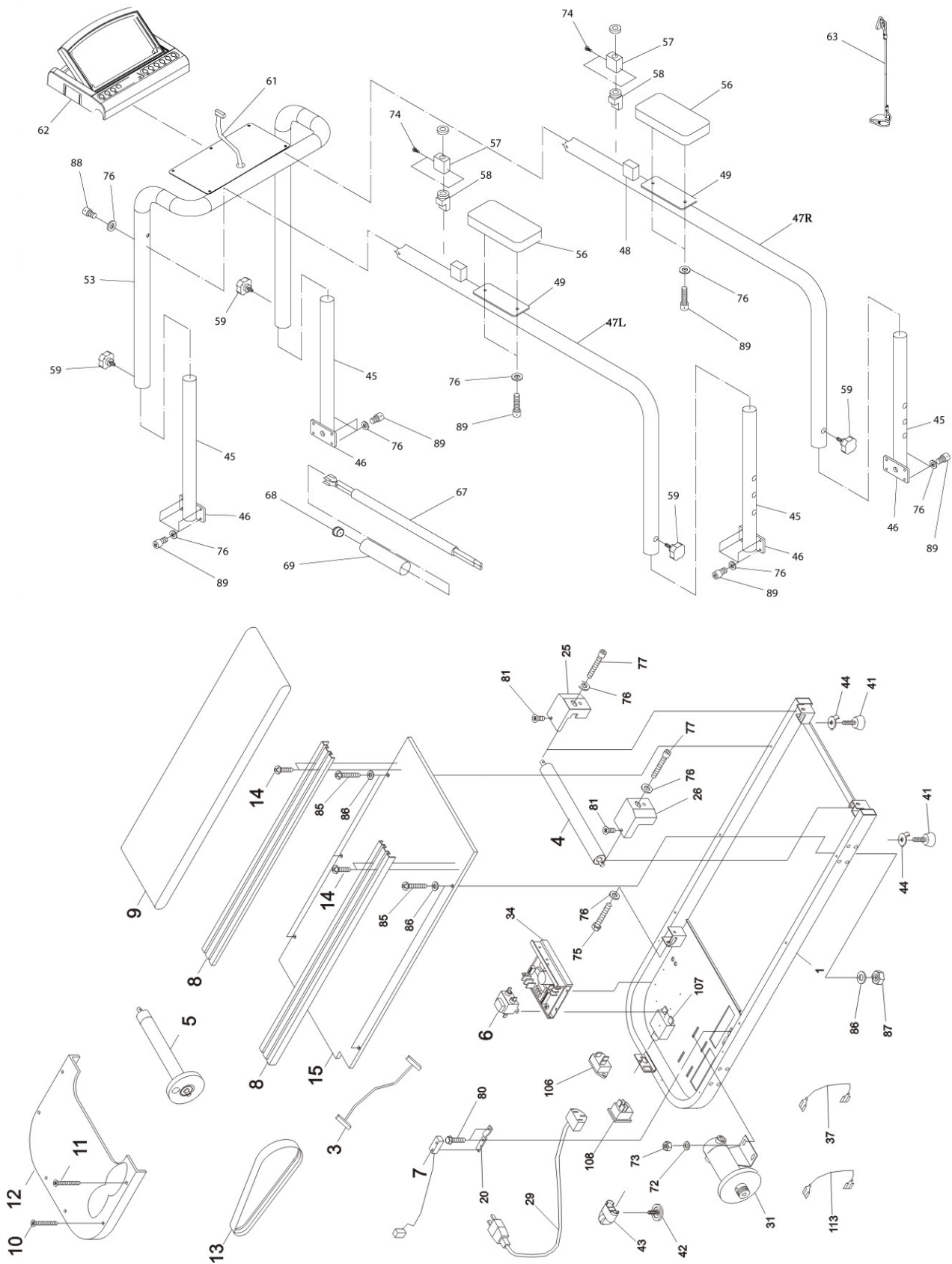


2. 操作方法は間違っていないですか？

本書 P14～P16 の基本的な操作の説明をもう一度ご覧下さい。

走行ベルトに関しては別紙のメンテナンス書をご覧下さい。

分解图



仕様書

名 称	リハビリウォーカーⅡ
形 式	HJ-8612R
電 源	AC100V. 50/60Hz.
設 定 速 度	約 0.2 ~ 10.0Km/h
時 間	0分00秒 ~ 99分59秒 (99分59秒経つと走行ベルトが止まります。)
距 離	0.00 ~ 99.9Km (99.9Kmを越えると0.00Kmに戻りカウントを継続)
消 費 カ ロ リ ー	0 ~ 999kcal (999kcalを越えると0kcalに戻りカウントを継続)
緊急停止用安全キー	マグネットスイッチ式
非常停止スイッチ	手すり 左右 各1個
走 行 面 寸 法	幅約 385 x 長さ約 1210mm
外 形 寸 法	使用時 : 幅約 910 x 長さ約 1660x 高さ約 1240mm
質 量	約 73Kg(本体のみ)
最 大 使 用 体 重	110Kgまで
使 用 環 境 温 湿 度	+10 ~ 35度C : 30 ~ 80%RH
保 存 環 境 温 湿 度	10 ~ +50度C : 20 ~ 90%RH
使 用 モ ー タ ー	DC90V、1.85HP
付 属 品	六角レンチ、スパナ、安全キー、シリコンスプレー缶、 取扱説明書(品質保証書付き)
原 産 国	台湾

※ お断りなく仕様を変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

保証規定（家庭用）

- 1.) 取扱説明書にしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後1年以内に故障した場合には無償修理いたします。
- 2.) 無償修理期間内に故障して修理を受ける場合は、商品に本書を添えてご購入店または(株)中旺ヘルスへ依頼してください。
- 3.) 無償修理期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧による故障および損傷。(ニ) 本書の提示がない場合。
 - (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - (ヘ) 消耗品：走行ベルト、プラスチックカバー、コントロールユニットフィルム他。
 - (ト) 故障の原因が本製品以外に起因する場合。
 - (チ) 車両や船舶等に設置された場合に起因する故障および損傷。
 - (リ) 会社・施設・業務用に使用した場合による故障および損傷。
- 4.) 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 5.) この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

品質保証書

このたびは、中旺ヘルス健康機器を、お買い求めいただきありがとうございました。本機は厳重な検査を行い高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、一年間は無償修理いたします。

品名：リハビリウォーカーⅡ	お買い上げ店舗名
形式：HJ-8612R	
ご芳名：	Ⓜ
ご住所：	ご住所
電話番号	電話番号
	お買い上げ年月日： 年 月 日